

2021年7月31日

ほしざらサロン 2021年6月議事録

文責:阪本 麻裕

日 時: 2021年6月26日(土) 18:00~22:00

場 所: ユリックス会議室1

参加者: 篠原*, 永井, 濱島, 町田*, 宮田*, 山田(明)

(50音順、敬称略)

職 員: 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 11名

* リモート(Zoom)参加者

1. ほしざらウォッチングについて

1-1. 6月19日(土)のほしざらウォッチング「太陽の観察」について

前回のサロンで実施の可否について話し合いをした結果、中止することになった。

- 6月20日(日)まで緊急事態宣言が延長されたことにより、緊急事態宣言発令中に開催することは難しい。
- 参加者全員の連絡先の情報を取ることや、見学順路を一本に限定することができない。などといったことから、6月19日(土)のほしざらウォッチング「太陽の観察」は中止と判断した。

1-2. 8月7日(土)のほしざらウォッチング「夏の星空」について

=====予定=====

日没 19:14, 薄明終了 20:46, 月齢 28

19:30~20:00 プラネタリウムでの解説(解説:篠原さん)

20:00~21:00 天体観望

※雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウム解説のみを行う。

=====

角田: この日は新月に近いため、月がない夏の星空を楽しむことができる。日没時刻は19時14分である。アルビレオやアンタレスなどの恒星を中心に観望をする予定である。20時30分頃には土星(高度約20度)や木星(高度約10度)が見えてくる。

平野: 木星と土星は10月のほしざらウォッチングで見る予定であるため、見やすくなる時期に観望した方が良い。

角田: 職員やスタッフ側の感染症対策としては、ビニール手袋はつけず、消毒液を各自で携帯し、隨時消毒を行う。また、紙コップは1グループに1つ、分岐点で来場者に渡し、観望時にご自身で装着してもらう。

仮に2台の望遠鏡に同じ天体を導入した場合、1人あたりの待ち時間は少なくなり、スム

ーズに見ることができる。しかし、観望天体が見えないとなると、後方に行列ができてしまい、密になる可能性がある。

平野：タカハシ 10 cm屈折式望遠鏡 2 台、ビクセン 8 cm屈折式望遠鏡 2 台、計 4 台出した方が良いと思う。

角田：観望天体はどうするか。七夕の星(ベガ・アルタイル)は肉眼で見た方が良い気がする。

篠原：ヘルクレス座にある M13 などといった球状星団はどうか。

角田：過去に観望したことがあるが、来場者の反応があまり良くなかった記憶がある。ヘルクレス座は天頂付近にあるため、天頂プリズムを使用しないと厳しいのではないか。

篠原：高度が高くないのであれば、さそり座にある M4(球状星団)や M80(球状星団)はどうか。少し高いところであれば、へび座にある M5(球状星団)も良い。

角田：球状星団は、実際に導入してみて確認をしてみようかと思う。

-->ほしざらウォッチングの前日にふれあいの森での出張観望会を予定しているため、出張観望会終了後に吟味してみる。

2. 合宿について

今年度の合宿は、プリンセス駅伝開催に伴う休館日(10月 17 日(日))に併せて、計画を進めていた。しかし、月が見えていることや出張観望会の依頼を受けたことにより、別日で検討中である。

小野田：10月 9 日(土)は三日月である。この日はどうか。

平野：9 日は直方市下境学童保育の出張観望会の予備日になっている。

角田：また、その日は昼にはしづら友の会「火薬ロケット工作」がある。仮に 9 日に合宿を実施するのであれば、例年合宿で利用していた清和高原天文台に行くのは厳しい。

小野田：そもそも昨年度と同様に日帰りで行うのか、宿泊をするのか。

角田：今年はペルセウス座流星群の条件が良いため、有志で集まって見るのもいいのでは。盆期間はユリックスの駐車場が開放されているため、集まりやすい。

小野田：8月 12 日(木)の夜から 13 日(金)の朝方にかけて、ピークとなる。8 年ぶりに条件が良く、月が見えていないのもあり、ぜひ見てみたい。

角田：もし実施するのであれば、早めに告知する必要がある。

小野田：合宿の場所は決定せずに、候補地をたくさん挙げてみても良いのではないか。

角田：10月 9 日(土)は直方での出張観望会の予備日になっているため、仮にこの日に出張観望会を行うことになれば、そのあと合宿でも良いかも知れない。

-->今後のサロンで、合宿について議論を進めていく。

3. クリスマスの活動について

例年、ほしざらスタッフが脚本を作成し、クリスマス番組を制作していた。昨年は、職員が「サンタさん、宇宙ステーションに行く」という物語を制作した。今年度もクリスマス番組の制作を計画している。

角田：他に案がなければ、「クリスマスのおくりもの」という題で制作する予定である。コロナ禍であるため、そもそもスタッフが集まって制作や録音ができるかどうかわからない。また、前回のサロンでは、お客様に缶バッジを作つてもらうという案も出た。ただし、力が必要なところがあるため、こどもには難しいのではないか。

濱島： プラ板やスライム作りはどうか。ホウ酸と洗濯のり等があればスライムは作ることができる。

角田：できれば天文と紐付けできるものが良い。

-->引き続き、クリスマスの活動内容の案は募集中。

4. 今後の活動について

- ★ 7月 17日(土) ほしざら友の会第4回「月の観察」【予備日：7月 22日(木・祝)】
- ★ 7月 31日(土) ほしざらサロン
- ★ 8月 6日(金) 出張観望会@ふれあいの森総合公園 【予備日：8月 20日(金)】
- ★ 8月 7日(土) ほしざら友の会第5回「ペットボトルロケット工作・打ち上げ」
- ★ 8月 7日(土) ほしざらウォッチング「夏の星空」
- ★ 8月 8日(日) 出張観望会@グローバルアリーナ七夕祭り
- ★ 8月 28日(土) ほしざらサロン

次回のほしざらサロンは、2021年7月31日(土)です。